

昨日の日曜日、西区青少年育成協議会北山支部総会に出席しました。北山地域のみなさんの子供たちを温かく見守り、安心して過ごせるように尽力いただいていることに感謝申し上げます。地域力の高さに信頼感があります。その会議の中で、『最近の学校外での生活』について話をさせていただきました。ご注意を受けた事案から臨時の全校朝会を開き、厳しく指導を行ったところ、翌日登校中にゴミを見つけた子供たちがそれを拾って学校に持ってきた話をしました。すると「感心やなあ。自分たち大人ですら見て見ぬふりをする人が多いのに。うれしい子供たちですね。」と褒めていただきました。週明けの今朝も10名近くの子供たちがペットボトルや空き缶、お菓子のゴミを拾いながら登校してきました。これが、一時のことで終わらず、北山っ子の生活に定着していけばすばらしいなあ・・・と思っています。

いよいよ今日から体育では水泳の授業が始まりました。まず今年度プール開きを飾ったのは1,2年生です。2,3校時に水泳の授業がありました。1年生にとっては小学校生活で最初のプールになります。私も『何かあればすぐにプールに飛び込めるように』水着に着替えて、プールサイドから見守ることにしました。朝から、体育担当や担任がプールの掃除、準備、水位の調節などをして、万全の態勢で子供たちを待ちました。子供たちは水着に着替えて、先生が誘導してプールまで歩いてきましたが、ワクワク感は顔を見ているだけで伝わってきました。プールサイドに初めて立った1年生からは「わー、大きい!」の声が自然とあふれていました。

はじめに、先生から水泳学習の注意です。2年生の話を聞く姿勢がとっても良かったので、1年生もそれを真似て、いい姿勢で話を聞くことができていました。『バディ』の練習もしました。(『バディ』とは、水から上がったときにペアになって人数を確認しあうことです。)そしてシャワーを浴びました。子供たちの間では、はじめのこのシャワーのことを『地獄のシャワー』と呼んでいる子がいますが、今日はまだ最初にしてはそれほど冷たくなかったので『地獄のシャワー』とまではいかなかったかな。でも、今年の1年生はだれ一人泣く子もなくみんなうれしそうにシャワーを浴びていました。感心、感心。もちろん2年生のお兄さん、お姉さんたちは全く平気でした。

水中体操では『Bling-Bang-Bang-Born』の大好きな曲に合わせてみんなで楽しく踊りながら水慣れをしました。途中でお尻を振りながら頭まで水につかっている強者もいました。楽しい曲があると、水も怖くありませんね。

次に水の中を歩いたり、走ったりしました。プールサイドへの上がり方も上手になりました。最後は、1年生と2年生みんなで『凍り鬼』をしました。鬼に捕まった後、タッチの代わりに味方に水をかけてもらって氷が解けて再び逃げることができます。みんなプールいっぱいをつかって、楽しく活動ができました。

少し水が冷たく感じた子もいましたが、みんな元気いっぱい水泳の授業を楽しむことができました。水と仲良くなることができました。次のプールも楽しみにしておいてね。

※プールの後の授業は疲れがどっと出てきて、なかなか集中して教室で勉強ができないことが多いのですが、1年生、2年生ともしっかりと勉強ができていたそうです。なかなか立派ですよ。